

1年間を見通した支援サイクルシート

■支援センター名 ○○市教育支援センター「○▽教室」

Research 今年度の現状と課題

- 現在、通所してくる児童生徒が3名（小5男子1名、小6女子1名、中3男子1名）おり、支援員2名で対応している。昨年度から継続して通所している児童生徒が2名（小5と小6）おり、学校復帰に向けた学校との連携が課題である。また、中3男子については、学校復帰だけでなく、高校進学に向けた学習支援・進路支援をどのように進めていけばいいか検討している。
- 支援員2名のうち、1名は今年度新たに採用されており、研修が必要であるが、研修機会がなく、どのようにして支援員のスキルアップを図っていくかが課題である。

Vision 今年度の目標・方針

- 通所してくる児童生徒の学校復帰を促す。
- 通所している児童生徒への支援を入口にして、学校との日常的な連携を図る。
- 所内での研修や所外での研修への参加を通して、支援員のスキルアップを図る。

Plan 目標達成のための具体的な取組

- 日常の声かけや活動を通して、通所してくる児童生徒と支援員、もしくは児童生徒間の人間関係づくりを行う。
- バーベキューパーティや野外活動等を通して、児童生徒の力を養う。
- 発達障害の理解と対応等、児童生徒の実態に応じた研修に参加したり地域のSSWを招いて研修会を開く。
- 児童生徒への支援についての共通理解を図るために、学級担任をはじめとする学校の教職員との日常的な情報交換を行う。